

平成29年度(2017)国民健康保険料の料率について

平成29年度(2017)の国民健康保険料の料率を決定しましたので、報告いたします。

1. 算定方法と国保料率について

算定方法

国保料は、その年度にかかる医療費等の歳出総額から国の補助金などを控除した費用を基に決まります。そのため、毎年料率の見直しを行うことになります。

(1) 国保料は世帯単位で算定し、その内訳として次の3つの保険料区分があります。

医療給付費分(医療分) + 後期高齢者支援金分(支援分) + 介護納付金分(介護分)

(2) 各保険料区分の料額算定 = **所得割額** + **被保険者均等割額** + **世帯別平等割額**

(3) 各保険料区分での賦課額の割合 応能割50% (所得割)
応益割50% (均等割35%、平等割15%)

2. 負担軽減のための財政措置

平成28年度(2016) 決算(見込)状況

- ① 医療費用額の伸びが想定を下回った。(6.4%⇒1.0%)
- ② 医療費用額の減に伴う、共同事業支出金などの歳出の減少、及び国庫支出金、共同事業交付金などの歳入の減少。
- ③ 前年度繰越金を3億7千万円繰入。

これにより、会計全体の平成28年度(2016)から次年度への繰越金は6億1千万円と見込んでいます。このうち平成29年度(2017)において国への返還金として4億円を見込んでおり、調整財源となる金額は2億円を想定しています。

平成29年度(2017) 保険料負担の試算

- ① 被保険者数の減少傾向 (H28⇒H29、総被保数820人の減、4月末日比較)
- ② 医療給付費総額増加の見込み (過去3か年の伸び率平均、約4%の増加見込)
- ③ 国保財政安定化支援事業繰入金的大幅減 (1億3千万円⇒4百万円)

こうした状況で試算した結果、一人当たり保険料(医療分+支援分)は、平成28年度(2016)の95,143円に対して平成29年度(2017)は99,525円と、当初の想定より負担増になる見込みとなりました。このため急激な負担増を抑える策として、前年度繰越金のうち国への返還予定額4億円を除いた2億円を充当し、負担軽減を図ることとしました。

これにより、平成29年度(2017)の保険料率は、対前年度1.23%引き下げる改定を行います。

3. 平成29年度国保料率

[単位: %、円]

		H29年度	H28年度	増減	
				差	対前年比
医療分	所得割 (%)	9.15	9.57	-0.42	-4.39%
	均等割 (円)	31,400	32,000	-600	-1.88%
	平等割 (円)	23,100	23,600	-500	-2.12%
支援分	所得割 (%)	1.89	1.88	0.01	0.53%
	均等割 (円)	6,900	6,900	0	0.00%
	平等割 (円)	5,100	5,100	0	0.00%
1人当たり保険料額(医療+支援) (円)		93,972	95,143	-1171	-1.23%
介護分	所得割 (%)	2.50	2.60	-0.1	-3.85%
	均等割 (円)	11,300	11,300	0	0.00%
	平等割 (円)	5,900	5,900	0	0.00%
1人当たり保険料額(介護分) (円)		27,164	27,051	113	0.42%

4. 一人当たり保険料額の推移

[単位: 円]

	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	医療分+支援金分	介護分	医療分+支援金分	介護分	医療分+支援金分	介護分	医療分+支援金分	介護分
一人当たり 保険料額	91,514	27,651	91,514	27,651	95,143	27,051	93,972	27,164

※ 一人当たり保険料額は、加入者の世帯構成・平均所得により変動するため、金額のみで正確な保険料水準の比較はできない。

5. 出雲市国民健康保険財政調整基金の推移

[単位: 千円]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
基金積立額	—	—	300,000	△300,000	28,941	533	487
年度末基金残高	113,038	263,051	563,733	264,892	294,469	295,002	295,489

※ 毎年度基金について生じた利子については、基金への繰入を行っている。

6. モデル世帯保険料額試算

【モデル1】

[単位:円]

夫:45歳・給与収入350万円(所得227万円) 妻:41歳 所得なし 子:16歳 所得なし

	平成29年度保険料			平成28年度保険料			比較増減(H29-H28)		
	医療分	支援金分	介護分	医療分	支援金分	介護分	医療分	支援金分	介護分
所得割	177,510	36,666	48,500	185,658	36,472	50,440	-8,148	194	-1,940
均等割	94,200	20,700	22,600	96,000	20,700	22,600	-1,800	0	0
平等割	23,100	5,100	5,900	23,600	5,100	5,900	-500	0	0
小計	294,810	62,466	77,000	305,258	62,272	78,940	-10,448	194	-1,940
合計	434,276			446,470			-12,194		

【モデル2】

夫:70歳 年金収入250万円(所得130万円) 妻:67歳 所得なし

	平成29年度保険料			平成28年度保険料			比較増減(H29-H28)		
	医療分	支援金分	介護分	医療分	支援金分	介護分	医療分	支援金分	介護分
所得割	88,755	18,333	-	92,829	18,236	-	-4,074	97	-
均等割	62,800	13,800	-	64,000	13,800	-	-1,200	0	-
平等割	23,100	5,100	-	23,600	5,100	-	-500	0	-
小計	174,655	37,233	-	180,429	37,136	-	-5,774	97	-
合計	211,888			217,565			-5,677		

【モデル3】

夫:61歳 給与収入95万円(所得30万円) 妻:55歳 所得なし 【7割軽減世帯該当】

	平成29年度保険料			平成28年度保険料			比較増減(H29-H28)		
	医療分	支援金分	介護分	医療分	支援金分	介護分	医療分	支援金分	介護分
所得割	0	0	0	0	0	0	0	0	0
均等割	18,840	4,140	6,780	19,200	4,140	6,780	-360	0	0
平等割	6,930	1,530	1,770	7,080	1,530	1,770	-150	0	0
小計	25,770	5,670	8,550	26,280	5,670	8,550	-510	0	0
合計	39,990			40,500			-510		

【モデル4】

夫:70歳 年金収入170万円(所得50万円) 妻:66歳 所得なし 【5割軽減世帯該当】

	平成29年度保険料			平成28年度保険料			比較増減(H29-H28)		
	医療分	支援金分	介護分	医療分	支援金分	介護分	医療分	支援金分	介護分
所得割	15,555	3,213	-	16,269	3,196	-	-714	17	-
均等割	31,400	6,900	-	32,000	6,900	-	-600	0	-
平等割	11,550	2,550	-	11,800	2,550	-	-250	0	-
小計	58,505	12,663	-	60,069	12,646	-	-1,564	17	-
合計	71,168			72,715			-1,547		

【モデル5】

夫:45歳 営業所得90万円 妻:42歳 所得なし 【2割軽減世帯該当】

	平成29年度保険料			平成28年度保険料			比較増減(H29-H28)		
	医療分	支援金分	介護分	医療分	支援金分	介護分	医療分	支援金分	介護分
所得割	52,155	10,773	14,250	54,549	10,716	14,820	-2,394	57	-570
均等割	50,240	11,040	18,080	51,200	11,040	18,080	-960	0	0
平等割	18,480	4,080	4,720	18,880	4,080	4,720	-400	0	0
小計	120,875	25,893	37,050	124,629	25,836	37,620	-3,754	57	-570
合計	183,818			188,085			-4,267		